

HONDA顧客に対してCRMメール送信プログラム

送信先の設定

送信先はスプレッドシートで管理しています。

[HONDA_CRM_対象](#)のシート[送信対象](#)

送信対象から削除する場合は、その行を削除、
送信対象を増やす場合は、末尾に行を追加してください。

上記のシートは、編集する際に警告を出すように設定していますが、意図していない編集を防ぐ目的なので、編集していただいて大丈夫です。

アクセスが弾かれる場合は、[SFPJ](#)のアカウントを利用して確認してみてください。

メール送信

1. デスクトップ上にある フォルダ[HONDA_CRM](#) にアクセス
2. フォルダ内にある [HONDA_CRM_データセット.bat](#) をダブルクリック ファルダ内の[TRAN_DATA](#)配下に当日付のフォルダが作成されます
3. 作成された当日付のフォルダにアクセス
フォルダの場所 [TRAN_DATA/{year_month_date}](#)
フォルダ内には宛先リスト[mail_status.csv](#)、メールの件名を設定する[subject.txt](#)、紹介するパーツ名を設定する[parts_name.txt](#)が作成されます

ユーザ設定部分

4. メールの子名を[subject.txt](#)内に記述する
5. 紹介するパーツ名(黒い線で挟まれた部分)を[parts_name.txt](#)内に記述する
改行を含める場合は
を改行の代わりに含めてください。
6. [TRAN_DATA/{year_month_date}](#)配下に添付したい画像をファイル名[mail](#)で、ファイル形式を[png](#)にして配置。

メール自動送信部分

7. [HONDA_CRM](#)配下に移動
8. [HONDA_CRM_メール送信.bat](#)をダブルクリック
9. 1通目はOutlookのアプリでプレビュー表示されるので、それを確認して問題がなければ、メールのプレビューを閉じる
10. そのまま送信を続ける場合は、黒い画面でyを打ち込み、[Enter](#)を押してください

注意点

- bat処理 [HONDA_CRM_データセット.bat](#)とメール自動送信[.bat](#)の2つは同一日に実行するようにしてください。
実行できなかった場合は、最初からやりなおすようにしてください。
- メールフォーマットなどを、変更したい場合は、藤原に連絡してください。
すぐしたければ、メール本文は[HONDA_CRMメール送信/MASTER_DATA/mail.html](#)を変更すればいい

す。

- CCを含めずにメールを送信したい場合は、HONDA_CRM/MASTER_DATA/.envないのCC_FLG = 0に変更してください。
- connect_google_servive.jsonはGoogleアカウントSFPJのGoogle Cloud Platformのプロジェクトmarketing-crmから取得することが可能です。
一応隠してます。